

# 日野地域未来ビジョン2030～日野の新芽を育てていきませんか？



ID 1022998 企画経営課(☎042-514-8038)

＼(仮称)2030ビジョンの正式名称が決定しました！／

## Q. 日野地域未来ビジョン2030とは？

A. 私たち自身がこれからも日野市でよりよく暮らしていくために大切にしていきたい価値観をまとめたものです。このビジョンは日野市に関わるすべての方と共有していくものとして策定します。

## Q. ビジョンはどんなイメージ？

A. 地域の中で始まりつつあることを市民・団体・企業の方と一緒に育てていくイメージです。これまでヒノタネタウンミーティングやアンケートを通じて約400のタネ(未来への想い)を皆さまにまいりいただき、このタネを約4,300人の皆さまと一緒に形にできました。

日野地域未来ビジョン2030

### しあわせのタネを育てあう日野

タネを育てるために自分ができることは何だろうか？

私は水をあげようかな！

知らないことを知って面白いな！

自分らしく働き続けられたらいいな！

もっと相手のことを知りたいな！

自分の得意なことを生かしてあげたいな！

自分の思いを次の世代につなげていきたいな！

今、日野にあるタネ(未来への想い)や芽(地域の中で小さく始まりつつあること)を大人も子どももみんなで一緒に育て、未来に花を咲かせよう！

詳細はこちらから

市HP Miro-オンラインホワイトボードツール Miro パスワード hino2030 YouTube

## 数字で分かる！ これまでの取り組み

|   |  |   |  |
|---|--|---|--|
| <p>ヒノタネ<br/>タウンミーティング<br/>参加者数</p> <p>約 <b>550</b> 人</p>  |  | <p>ヒノタネタウン<br/>ミーティング開催数<br/>(市民・職員向け)</p> <p><b>9</b> 回</p>      |  |
|   |  | <p>職員Mの<br/>“ひのの未来”<br/>観察日記での<br/>アンケート件数</p> <p><b>76</b> 件</p> |  |
| <p>クリエイター SNS<br/>「note」<br/>総スキ数</p> <p><b>427</b> 件</p> | <p>日野市公式<br/>note</p> <p>夢を描くきっかけの場所にしたいーゆ<br/>っくりと自分のペースで叶えた夢</p> | <p>学生(小中高大)<br/>アンケート・<br/>授業など</p> <p>約 <b>3,750</b> 人</p>       |  |

## リアクションを投稿しよう！

ヒノタネタウンミーティングでの対話やご意見をもとに、日野地域未来ビジョン2030の素案をまとめました。このビジョンを多くの皆さまにご覧いただくために、このたび広く意見を募集します。

SNSのように気軽に思ったことを投稿できるようにするために、「いいね！」ボタンを用意しました。ぜひスマートフォンで下記のQRコードを読み取っていただき、リアクションやコメントを投稿してください！より詳細なご意見を寄せいただく場合は、パブリックコメントをご利用ください。

気軽に反応をしたいときにピッタリ！

### いいね！投稿方式

QRコードを読み取って投稿をお願いします。



より詳細なご意見を提出される場合はこちらから

### パブリックコメント方式

ID 1023095



■2月9日(木)～3月8日(木)※土曜・日曜日、祝日、休館日を除く  
 場 市役所4階企画経営課、七生支所、豊田駅連絡所、市政図書室、市内各図書館、市HP  
 申 2月9日～3月8日(必着)に〒191-8686日野市役所企画経営課へ郵送、持参、ファクス(FAX042-581-2516)、Eメール(✉senryaku@city.hino.lg.jp)または専用受付フォームで。意見、住所、氏名、電話番号を記入※持参の場合は土曜・日曜日、祝日を除く

## 職員Mの“ひのの未来”観察日記 vol.9 素案へのご意見を募集します

こんにちは！職員Mです！

これまでヒノタネタウンミーティングに小学生から大学生、子育て中の方、障害をお持ちの方、外国にルーツを持つ方などを含め、10歳代から80歳代まで幅広い年代の方にご参加いただき、未来の日野に多くのタネ(想い)をまいりいただきました。

タネをまいりいただいた参加者は、きっと、未来に対してワクワクする気持ちと本当に育つかどうかというドキドキする気持ちが入り混じっていたのではない

でしょうか。今後、まいりタネが本当に育っていくの  
 かどうか不安な気持ちになるかもしれません。

それでも、私は、一つ一つに込められた想いを忘れずに、どうしたら育っていくのかを今後も一緒に考えていきたいと思います。

タネは一人で育てることはできません。自分のことを周りの人に共有してみると、自分のタネが周りの人のタネと似ていることに気が付いたり、共感できるから一緒にやってみようという人に出会うきっかけになるかもしれません。

今後、皆さまと一緒にタネを育てていくためにも、ビジョンにご自身の意見が反映されたか、読んでみて未来に対してワクワクする気持ちになったかどうかなど、お気軽にご意見をお聞かせください。